

環境政策課からリサイクルを中心としてエコな情報をお届けしてまいります。
今回は、環境姉妹都市です。

大崎町が世界とつながる！インドネシアバリ島ギャニャール県と「環境姉妹都市」に

2012年から続けてきた大崎町の国際協力活動が、このたび新たなステージを迎えました。本年7月6日、インドネシアのバリ州ギャニャール県と、環境分野を超えた「環境姉妹都市連携協定」を締結しました。

これまで大崎町は、JICA（国際協力機構）の支援のもと、独自の「大崎システム」を海外へ届けてきました。2012年、インドネシア・デポック市でのごみ減量化支援からスタート。ジャカルタ州やバリ州へ活動を拡大し、現地で「分別リーダー」の育成に注力し、バリ州のギャニャール県では、ごみの約4割を減らすことに成功し、世界からも高く評価されています。



環境姉妹都市協定の覚書を掲げる中野町長と、
ギャニャール県副知事



国立ギャニャール第一中学校を訪問した
教育長一行

今後は「環境」だけでなく、子どもたちの環境教育や文化交流、公衆衛生の向上など、多分野でのパートナーシップを構築。

この取り組みは、町の優れた技術を世界へ広めるとともに、グローバルな視点を持つ人材を育てることにもつながります。大崎町の誇る環境の取り組みが、ギャニャール県との友好を通じてさらに進化します。



ギャニャール県グリーンガン村長ら研修の様子



過去のごみ分別現地説明会の様子

「環境姉妹都市」とは？

廃棄物の減量化という共通の課題解決から始まり、教育、文化、保健など、お互いのまちの魅力や課題を共有しながら、共に成長し合うためのパートナーシップです。

【お問い合わせ先】 環境政策課 ☎476-1111 環境衛生係（内線161）、環境政策係（内線163）